

Mini Thermal Shock

ETS-100-15

卓上型熱衝撃試験装置

ハイタオ社（海拓科技、Haituo社）は2005年に環境信頼性試験装置メーカーとして創業されました。

その後10年に渡り装置研究開発に注力し、5G通信で世界に先駆けている中国の通信用デバイス分野における環境信頼性試験装置として、現在同社は最大の市場シェアを持っています。

また、脱石油化を急速に推進する世界の自動車産業において、次世代の移動手手段と期待される電気自動車に搭載される電子部品の信頼性試験は極めて重要となっています。

その電気自動車の基幹電子基板、電子部品の信頼性試験装置としてハイタオ社は中国国内の自動車製造各社に多くの納入実績があり、各種の基板、部品に対応した製品を提供してきました。

Thermal Shock ETSシリーズは5G通信用デバイス、半導体、チップ、センサ、マイクロエレクトロニクスなど幅広い分野で使用されます。ボルテックスチューブ*を採用し最短時間にて冷熱衝撃をかけたテストサンプルの化学的・物理的・時間変化を確認でき、研究開発及び生産効率の向上に最適です。

特長

- ・ 小型軽量で容易な操作
- ・ 冷却用コンプレッサー無しで低温を実現
- ・ 温度範囲
- 15℃～+180℃
- ・ 温度トランジション
- 10℃→+85℃ : 10sec
+85℃→-10℃ : 30sec
- ・ 自社開発コントロールシステム



* 供給された圧縮空気が高速回転を行うことによって、音速に近い速度でノズルに流入し、膨張して圧力を一部失うという空気の利用特性を利用して、冷気を発生させます。



- ・ DUT/エアで温度コントロール

表面温度:	1	30.0	℃
空気温度:	2	30.0	℃
流量:	3	35.1	SCFM
温度出力:	4	0.0	%
流量出力:	5	0.0	%
残り時間:	6	50	S
運行時間:	7	0000 H 01 M 51 S	

テストキャップ



各種外部コントロール



* DUT温度コントロールは付属の温度センサを取り付けたDUTの温度で装置をコントロールします

仕様		ETS-100-15
装置サイズ/mm	W 300 H 300 D 543	
装置重量	24kg	
温度範囲	-15℃~+180℃	
温度トランジション (エア温度)	-10℃→+85℃:10S +85℃→-10℃:30S	
温度制御精度	±1.0℃	
温度設定と表示精度	±0.1℃	
安定性	±0.5℃	
温度オーバーシュート制御	±1.0℃	
温度制御方式	吐出エア温度制御とサンプル温度制御を切り替えできます	
操作方法	プログラムまたはマニュアル操作	
通信インターフェース	LAN RS232C/485 (オプション: GBIP)	
供給エア圧	0.621MPa~0.758MPa(90Psi~110Psi)(20℃~28℃)	
供給エアの流量	最適 700L/min(25scfm) * 最低 500L/min * 出力エアは約 140L/min ~560scfm(5~20scfm)となります	
供給エア露点温度	≤-20℃ *この条件を満たさないエアの場合、別途乾燥剤式エアドライアが必要になります	
電 源	AC220V±10%,単相,50/60Hz	